

海上保安庁「海上保安制度創設70周年記念観閲式及び総合訓練」で「青い羽根募金活動」を実施

5月19日(土)及び20日(日)の両日にわたり、海上保安庁「平成30年度海上保安制度創設70周年記念観閲式及び総合訓練」が東京湾羽田沖で行われました。公益社団法人 日本水難救済会は、19日に観閲船隊巡視船やしまにおいて海洋少年団連盟(目白台海洋少年団、杉並区海洋少年団及び千代田区海洋少年団)のご協力をいただくとともに、観閲船隊巡視船そうや及びだいせんの3隻で両日にわたり船上で「青い羽根募金」活動を行いました。

19日には、巡視船やしまにおいて当会の名誉総裁 高円宮妃久子殿下から募金活動中の海洋少年団員及び当会職員に対し、暖かいお言葉頂きました。

また、19日の石井国土大臣及び20日の安倍内閣総理大臣の巡視船やしまへのご乗船の際にはミス日本「海の日」から青い羽根を着用させていただくとともに、両大臣の青い羽根の着用と青い羽根の趣旨等がアナウンスで紹介されました。

なお、両日にわたり多くの皆様方から計274,047円の募金をいただきました。



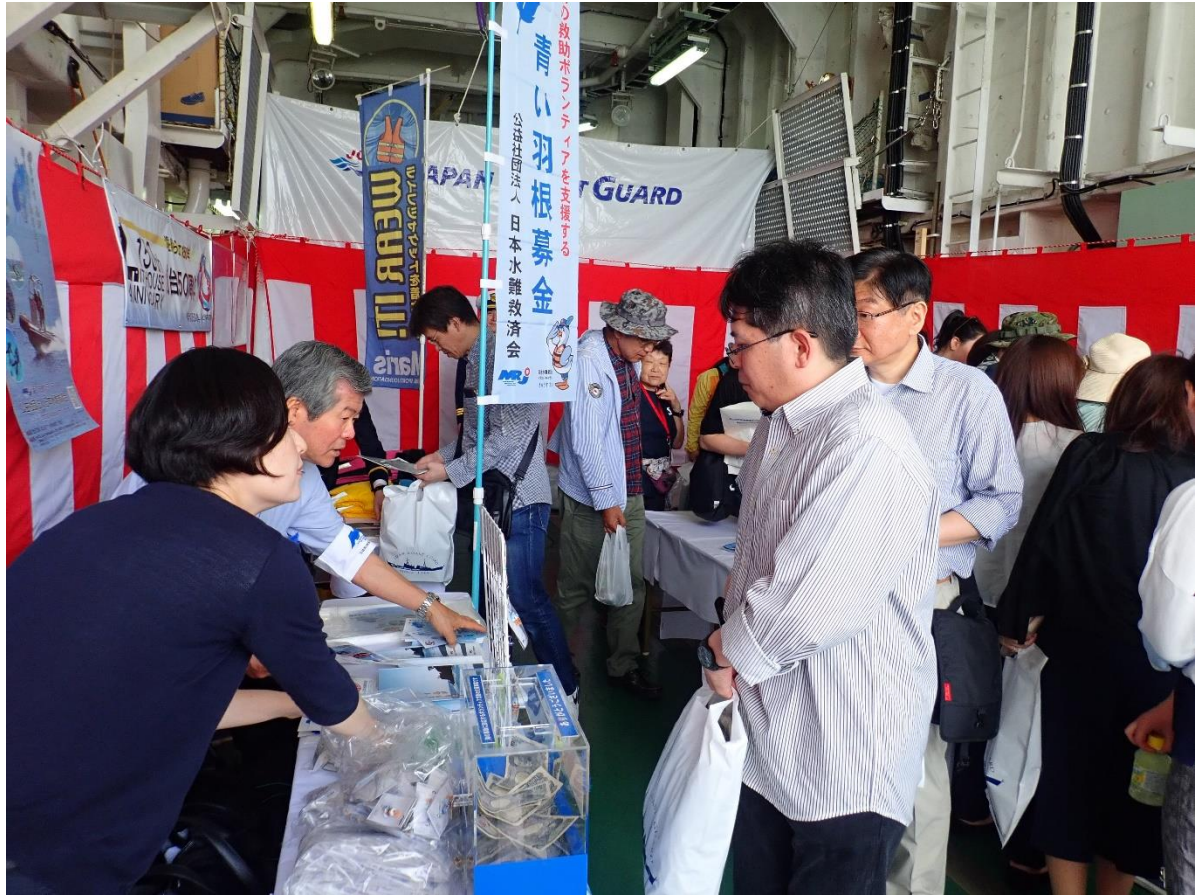
巡視船やしまでの海洋少年団による青い羽根募金活動



安倍内閣総理大臣の青い羽根着用



石井国土交通大臣の青い羽根着用



巡視船そうやでの青い羽根募金活動